

新潟県の天然ガスは、約300年前から利用されていたと言われるが、記録として残っているものは、橘南谿(1753～1805)の『東遊記』及び鈴木牧之(1770～1842)の『北越雪譜』の中である。しかしながら家庭用燃料として利用され始めたのは、明治中期以降であり、都市ガス及び工業用燃料として利用され始めたのは、第二次世界大戦後の燃料不足を補うようになってからであった。当時の天然ガス開発は新潟市内の比較的浅層部に賦存する水溶性を対象としていたが、昭和27年、日本瓦斯化学工業(株)(現三菱ガス化学(株))が天然ガスからメタノールの合成に成功したのに端を発し、昭和34年7月のピーク時には日産75万立方メートルとなった。

しかし、昭和30年頃から始まった地盤沈下問題は昭和33年後半に入ると社会的にクローズアップされるようになり、その原因として水溶性天然ガスの採取があげられ、昭和34年以来、採取に関して規制を受けることになった。

一方、昭和30年には政府策定の「石油資源総合開発5ヵ年計画」に基づき、石油資源開発(株)が設立され、外国技術の導入等による新しい探鉱方式と計画により、県内の再調査が始められた。この結果、昭和31年に田麦山油田が発見されたのを皮切りに、昭和33年には見附油田が発見される等、新しい構造的油・ガス田が次々と誕生した。

また、帝国石油(株)(現(株)INPEX)も昭和33年頸城油・ガス田を発見する等、これまでの探鉱成果が現れ始めたため、県内の石油・天然ガス生産量はこの年から著しく増大し、わが国における主要産出県としての地位を確立した。

県内における石油・天然ガスの開発は、その後も更に進み、昭和45年帝国石油(株)が東柏崎ガス田を発見するまでの10年間、実に15か所以上にのぼる油・ガス田が発見され、構造的ガス田開発の最初の全盛期を迎えた。

更に昭和43年からは海域における本格的な探鉱が開始されていたが、昭和47年日本海洋石油資源開発(株)と出光石油開発(株)が阿賀沖において、わが国周辺大陸棚では初めての本格的な油・ガス田の発見に成功し、大陸棚開発時代を迎えるに至った。

しかし、その後は陸・海域とも各社の懸命の探鉱にもかかわらず、有力な油・ガス田発見の手掛りはなく、ほぼ5か年にわたり苦しい時代を過ごしてきた。この間、関係企業はこれまで得られたデータの解析を始め、地震探鉱の精査、これらに基づく5,000メートル級の深層試掘等、見直しの探鉱のくり返しの結果、陸域で昭和53年には石油資源開発(株)が片貝深層ガス田、昭和54年には帝国石油(株)が南長岡ガス田を各々発見し、本格的な深層ガス田の開発が始まり、現在はこれらが探鉱の主流となっている。

更に海域では、昭和56年新日本海石油開発(株)が阿賀沖北油田を発見・開発し、その後生産を開始したが、平成5年3月に閉山した。また昭和51年から日本海洋石油資源開発(株)と出光石油開発(株)が生産を開始した阿賀沖油・ガス田も、平成11年6月に閉山した。一方、昭和58年に日本海洋石油資源開発(株)が発見した岩船沖油・ガス田は、平成2年12月に生産を開始して以来、現在も生産を行っている。なお、陸域では平成15年に帝国石油(株)が南桑山油田を発見し、平成17年に生産を開始した。

新潟油田標準層序表

地質時代	坑層序	主な岩質		有孔虫化石		産油・産ガス層準	ガス油
		砂，礫	質	浮遊性	底生		
更新世	魚沼層群	玄武岩 安山岩 流紋岩	玄武岩	マーカ-			
	灰爪層	砂岩 青灰色シルト岩	玄武岩	MA No.2	<i>Cribolephidium yabei</i> Z.		
鮮新世	西山層	灰色泥岩	玄武岩	N.a.	<i>Uvigerina subperegrine</i> Z.		
		砂岩・泥岩互層	玄武岩	No.3			
	椎谷層	砂岩・泥岩互層	玄武岩	G.i.	<i>Miliammina echigoensis</i> Z.		
後中期	寺泊層	暗灰色泥岩	玄武岩				
		暗灰色～暗褐色泥岩	玄武岩	Barren	<i>Spirosigmoinella compressa</i> Z.		
新中期	七谷層	やや硬質暗褐色泥岩	玄武岩	G.r.			
		黒色～灰色硬質頁岩	玄武岩	<i>N.pseudopachyderma</i> / <i>G.woodi</i> Z.			
	津川層	砂岩・礫岩	玄武岩	<i>G.peripheroacuta</i> / <i>G.miozea</i> (s.l.) Z. <i>G.peripheroronda</i> / <i>G.quinifalcata</i> Z. <i>Gds.sicanus</i> / <i>P.glomerosa curva</i> Z.	<i>Hopkinsina morimachiensis</i> Z.		
前期	三川層		變質	MA:Marker A No.2,3G.inflata bed N.a.:N.asanoi bed G.i.:G.ikebei bed G.r.:G.rikuchuerensis bed			
	先第三系(新基盤)	花崗岩 粘板岩	變質				

O: 油田 G: ガス田 O&G: 油・ガス田

③ 新発見油田及びガス田一覧表 (昭和30年度以降生産開始分)

油・ガス田名	発見年度	発見井	発見層及び深度	発見方法	トラップ形態
田 麦 山 見 附 頸 城	S 31	田麦山SK—1	椎谷層 1,240 m	地表地質	背斜
	S 33	見 附SK—3	椎谷層 1,200 m	地震探鉱	ドーム (火山岩体)
	S 33	潟 町R—5	寺泊層 1,500 m	地震探鉱	背斜+断層トラップ
東 新 潟 西 長 岡	S 34	東新潟SK—1	浜忠層 1,140 m	地震探鉱、坑井資料	ドーム状背斜
	S 34	西長岡R—4	西山層 1,170 m	地震探鉱	背斜
関 原 片貝・小千谷	S 35	関 原SK—1	灰爪層 800 m	地震探鉱、地表地質	背斜
	S 35	片 貝SK—1	西山層 1,050 m	地表地質	背斜
中 条 雲 出	S 36	N K—1	椎谷層 1,780 m	地震探鉱、坑井資料	背斜+層位トラップ
	S 36	雲 出SK—1aD	西山層 1,400 m	重力探鉱、地震探鉱	背斜 (火山岩体)
紫 雲 寺 南 阿 賀	S 37	紫雲寺SK—1	椎谷層 1,770 m	地震探鉱、坑井資料	背斜+層位トラップ
	S 39	南阿賀R—2	椎谷層 2,230 m	地震探鉱	背斜+層位トラップ
藤 川 平 木 田	S 39	藤 川SK—1bD	椎谷層 2,310 m	重力探鉱、地震探鉱、坑井資料	背斜 (火山岩体)
	S 40	平木田SK—3	椎谷層 865 m	地震探鉱、坑井資料	背斜+層位トラップ
聖 籠 新 胎 内	S 40	聖 籠R—4	西山層 920 m	地震探鉱、坑井資料	背斜+層位トラップ
	S 41	新胎内NS—2D	椎谷層 1,950 m	地震探鉱、坑井資料	背斜
松 崎 吉 井	S 41	松 崎—1	椎谷層 2,977 m	地震探鉱、坑井資料	ドーム状背斜
	S 43	吉 井SK—1D	七谷層 2,739 m	地表地質、坑井資料	背斜
東 柏 崎 阿 賀 沖	S 45	中 通—1	七谷層 2,457 m	地震探鉱、坑井資料	背斜+層位トラップ
	S 46	阿賀沖SI—1a	(西山層 2,092 m 椎谷層 2,119 m)	地震探鉱 (エアガン)	背斜
片貝深層 南 長 岡	S 53	片貝SK—8	七谷層 4,550 m	地震探鉱、坑井資料	背斜
	S 54	新関原—4	七谷層 4,078 m	地震探鉱、坑井資料	背斜 (火山岩体)
阿賀沖北 岩 船 沖	S 56	阿賀沖北IA—3	(西山層 958 m 椎谷層 1,196 m)	地震探鉱 (エアガン)	背斜+断層トラップ
	S 58	岩船沖SIM—1	西山層 2,183 m	地震探鉱 (エアガン)	背斜+層位トラップ
南 桑 山	H 15	新桑山TT—1	椎谷層 3,500 m	地震探鉱、坑井資料	背斜+層位トラップ

④ 天然ガスの性質

ガス・ 油田名	比重	計算熱量 kcal/m ³	ガ ス 成 分 Vol %									
			CH ₄ %	C ₂ H ₆ %	C ₃ H ₈ %	i-C ₄ H ₁₀ %	n-C ₄ H ₁₀ %	i-C ₅ H ₁₂ %	n-C ₅ H ₁₂ %	C ₆ H ₁₄ %	CO ₂ %	N ₂ %
新 胎 内	0.6662	10,508	86.76	6.28	2.56	0.45	0.66	0.21	0.15	0.11	2.73	0.09
平 木 田	0.6390	9,728	90.61	3.10	0.98	0.20	0.23	0.12	0.03	0.25	4.26	0.22
紫 雲 寺	0.5930	9,896	95.09	2.66	0.96	0.16	0.15	0.05	0.03	0.02	0.81	0.07
東新潟浅層	0.5743	9,610	97.54	1.26	0.07	0.10	0.04	0.04	0.02	0.02	0.83	0.08
新 潟 深 層	0.6513	10,814	87.42	7.64	2.87	0.48	0.62	0.17	0.11	0.06	0.51	0.12
見 附	0.7029	11,414	80.69	10.21	4.73	0.89	1.07	0.27	0.16	0.11	0.08	1.79
藤 川	0.6312	10,619	89.75	6.58	2.43	0.38	0.40	0.13	0.08	0.06	0.11	0.08
雲 出	0.6417	10,771	89.01	6.82	2.47	0.45	0.55	0.21	0.14	0.15	0.12	0.08
片貝浅層	0.6050	9,830	92.60	3.39	1.10	0.22	0.20	0.05	0.02	T. r	0.78	1.64
吉 井	0.6343	10,364	88.60	5.86	2.36	0.43	0.44	0.11	0.06	0.02	0.12	2.00
中 条	0.6687	10,656	86.40	6.87	2.60	0.48	0.73	0.24	0.19	0.14	2.25	0.10
松 崎	0.6687	11,031	86.70	7.27	3.05	0.59	0.85	0.28	0.20	0.29	0.70	0.07
南 阿 賀	0.6671	10,989	86.15	7.59	3.52	0.62	0.82	0.20	0.13	0.10	0.75	0.12
東 柏 崎	0.6330	10,400	88.83	5.74	2.26	0.44	0.50	0.13	0.08	0.06	0.07	1.89
阿 賀 沖	0.5893	9,843	95.75	2.20	0.70	0.18	0.19	0.07	0.03	0.07	0.03	0.78
片貝深層	0.7050	9,861	82.93	4.84	1.56	0.41	0.52	0.31	0.24	0.48	6.40	2.31
南 長 岡	0.6978	9,830	83.25	5.12	1.76	0.41	0.49	0.20	0.13	0.36	6.27	2.01
阿賀沖北	0.6550	10,260	88.40	4.30	2.40	0.50	0.70	0.20	0.10	0.10	3.30	0
岩 船 沖	0.6036	10,030	94.70	2.14	1.23	0.25	0.36	0.13	0.10	0.08	0.88	0.07
南 桑 山	1.1280	17,820	50.44	15.39	16.25	2.48	7.16	2.11	2.16	3.44	0.40	0.17

⑤-1

令和6年物理探鉱結果

事業主体	測線名	測線長 (測点数)	探鉱方式	実施期間	調査結果	備考
石油資源開発株式会社	東新潟DAS-VSP 東新潟2024-1(陸上) 東新潟2024-A(陸上)	VSP+二次元 :約5.5km	VSPおよび陸上 2次元弾性波探査 (反射法)	11/5～ 11/19	当該地域における DAS-VSPモニタリ ングの有効性把握 および地下の貯留 構造の詳細把握	令和6年度JOGMEC 委託業務『「先進的 CCS事業に係る設計 業務等」東新潟地域 CCS』における弾性 波探査

⑤-2

令和7年物理探鉱計画一覧表

令和7年の物理探鉱計画なし。

⑥-1

令和6年試掘状況一覧表

令和6年の試掘なし。

⑥-2

令和7年試掘計画一覧表

令和7年の試掘計画なし。

⑦

県補助井一覧表

(単位:千円)

年度	試掘補助	県投資額	物理探鉱	県投資額	合計
H5	新南阿賀一1号井 5,500m	30,000	地震探鉱 阿弥陀瀬・大河津'93 12.5km ダイナマイト 186点	(280,794) 34,801	64,801
H6	東条TS一1号井 5,500m	30,000	地震探鉱 八石・時水'94 21.5km ダイナマイト 255点	(229,208) 34,801	64,801
H7	新雲出SK一1D 4,820m	30,000			30,000
H8	小国一1号井 5,470m	30,000	地震探鉱 南宮内'96 22.5km パイプロサイス 377点	(85,427) 21,020	51,020
H9	新出雲崎TS一1号井 3,500m	30,000	地震探鉱 西長岡'97 15km パイプロサイス 240点 ダイナマイト	(104,057) 23,750	53,750
H10	湖南一1号井 1,610m	20,000	地震探鉱 小千谷～松之山'98 26km パイプロサイス 364点 ダイナマイト	(261,630) 16,625	36,625
H11	西長岡TS一1号井 4,500m	20,000	地震探鉱 小千谷～松之山'99 18km パイプロサイス 259点 ダイナマイト	(192,584) 16,625	36,625
H12	北分水TTM一1号井 5,800m	15,000	地震探鉱 片貝南方2000 22km パイプロサイス 714点 ダイナマイト	(160,204) 14,963	29,963
H13	岩船沖南MS一1 4,118.43m	15,000	地震探鉱 東新潟三次元 75.05km パイプロサイス 1,508点 ダイナマイト	(301,266) 15,000	30,000
H14			岩船沖周辺3D エアガン 107km ² 67,787点	(253,873) 12,750	12,750
H15			新津南方 パイプロサイス 37.815km 1,910点	(87,675) 11,000	11,000

(注) ()書きは総事業費

天然ガスの主な利用状況-1

原料として使用している工場	企業名	所在地	一次製品	令和6年 生産実績 (千t/年)	操業開始 年月	天然ガス 使用量 (千m ³ /日)	備考
	(株)クラレ新潟事業所	胎内市	メタクリル酸メチル	20.6	S34.11	68.2	メタクリル樹脂加工
	(株)ダイヤモンド	新潟市	粉末冶金製品	5.6	S35.2	4.3	
	エステイ産業(株) 長岡支店見附ガス化学工場	見附市	石油製品	5.5	S37.5	2.9	
	信越化学工業(株)直江津工場	上越市	クロロメタン 水素	50.0 10,469.0 (千NM3)	S34.4 R2.12	14.0 10.0	
	三菱ガス化学(株)新潟工場	新潟市	メタノール	0.5	H28.6	1.3	

燃料として使用している工場	企業名	所在地	利用内容	天然ガス 使用開始年月	天然ガス使用量 (令和6年実績) (千m ³ /日)	備考	
	(株)クラレ新潟事業所	胎内市		空気予熱炉、ボイラー等	S34.11	3.9	
				焼却炉	H7.10	0.4	
	水澤化学工業(株)中条工場	胎内市		ボイラー、熱風発生炉	S35.4	17.9	
	旭カーボン(株)	新潟市		反応炉の予熱	S26.6	6.3	
	三菱ガス化学(株)新潟工場	新潟市		ボイラー、タービン等	S27.10	238.9	
	(株)ダイヤモンド	新潟市		焼結炉等の加熱源	S35.2	2.7	
	日本軽金属(株)新潟工場	新潟市		乾燥・熱処理、ボイラー等	S57.3	6.4	
	北越コーポレーション(株)新潟工場	新潟市		紙の乾燥用	H20.5	12.0	
	エステイ産業(株)長岡支店見附ガス化学工場	見附市		加熱炉・ボイラー	S37.5	5.2	
	岩塚製菓(株)	沢下条工場	長岡市	米菓製造	H18.8	19.8	
		飯塚工場	長岡市	ボイラー燃料	H18.11	6.2	
	日本曹達(株)二本木工場	上越市		化学薬品製造	S36.10	22.3	
	三菱ケミカル(株)上越テクセンター	上越市		溶解炉・加熱炉	S38.3	35.4	
	大平洋特殊鋳造(株)	上越市		熱処理炉、取鍋乾燥、鋳型乾燥	S48.7	2.8	
	(株)ダイセル新井工場	妙高市		ケテン炉加熱用	S50.10	5.9	
				ボイラー用	H29.1	3.5	
	朝日酒造(株)	長岡市		小型貫流ボイラー	H21.4	1.3	
デンカ(株)青海工場	糸魚川市		生石灰焼成用	S36.4	4.0		
			アルセン焼成用	H18.4	2.7		
			クリンカー焼成用	H22.12	3.5		
ヌヴォンテクノロジージャパン(株)	妙高市		暖房用、ボイラー	H8.5	5.5		
信越化学工業(株)直江津工場	上越市		ボイラー、焼却炉等	S34.4	27.0		

発電として使用している工場	企業名	所在地	天然ガス使用開始年月	天然ガス使用量 (令和6年実績)(千m ³ /日)	備考	
	(株)クラレ新潟事業所	胎内市	S37.10	95.7		
	東北電力(株)新潟支店	新潟市	S38.5	20.0	LNG使用量(令和6年1月-12月実績) 2,506,188(t/年) 天然ガス換算使用量 9,613(千m ³ /日)	
	(株)東邦アーステック	新潟市	S62.10	13.0		
	北越コーポレーション(株)	新潟工場	新潟市	H11.7	194.0	
		長岡工場	長岡市	H18.6	38.0	
	上越エネルギーサービス(株)	上越市	H18.4	3.9		
	信越化学工業(株)直江津工場	上越市	H19.1	78.0		
	デンカ(株)青海工場	糸魚川市	H18.4	218.6		
	(株)ダイセル新井工場	妙高市	H29.1	37.7		
	三菱ガス化学(株)新潟工場	新潟市	H29.2	5.7		
	日本テクノ(株)上越グリーンパワー	上越市	H27.11	169.0		
(株)JERA上越火力発電所	上越市	H23.12	-	天然ガス換算使用量5,771千m ³ /日を使用		

石油関係資料館・文化財

- 石油の世界館（新潟市秋葉区金津 TEL 0250-22-1400）
かつて産油量日本一を誇った新津油田の歴史と文化を紹介する石油の里のメイン施設。
<https://www.city.niigata.lg.jp/smph/akiha/shisetsu/yoka/bunka/sekiyunosekai.html>
- 出雲崎石油記念館（出雲崎町大字尼瀬 TEL 0258-78-4000）
出雲崎は石油掘削の機械方式を日本で最初に用い成功した地。天領出雲崎時代館に併設。
<https://www.town.izumozaki.niigata.jp/kanko/spot/sekiyu-kinenkan.html>
- シンクルトン記念館（胎内市下館 TEL 0254-47-3409）
「黒川のくそうず(県指定天然記念物)」のあるシンクルトン記念公園内に設立。
<http://tainai.info/learn/>
- 草生水の献上場くそうず おんじょうば（柏崎市西山町妙法寺 問い合わせ先:西山町事務所 TEL0257-47-4010）
草生水の献上場公園内。日本書紀に668年越の国から燃ゆる水を献上したとの記録があり、「黒川のくそうず」とともに献上地の一つと云われている。市指定史跡。

発行 令和 8 年 3 月
新潟県産業労働部
創業・イノベーション推進課 新エネルギー資源開発室
電話 025-280-5257
FAX 025-280-5508
E-mail ngt050030@pref.niigata.lg.jp

⑧-2

天然ガスの主な利用状況-2

(令和6年12月末現在)

都市ガス事業者		送ガス区域
私 営	北陸ガス(株)	新潟市、長岡市、三条市、見附市、加茂市、田上町、柏崎市、刈羽村
	越後天然ガス(株)	新潟市、五泉市
	新発田ガス(株)	新発田市、村上市、阿賀野市、胎内市、聖籠町
	蒲原ガス(株)	新潟市、燕市、弥彦村
	栄ガス消費生活協同組合	三条市
	佐渡ガス(株)	佐渡市
	白根ガス(株)	新潟市、三条市、燕市
	妙高グリーンエナジー(株)	妙高市
(小計8事業者)		18市町村
公 営	上越市	上越市
	小千谷市	小千谷市
	魚沼市	魚沼市
	糸魚川市	糸魚川市
	(小計4事業者)	
計	12事業者	22市町村

	需要家数(令和6年末現在)(戸)					天然ガス送ガス量 (令和6年実績) 10,000kcal換算 (千m ³ /日)
	家庭用	商業用	工業用	その他	合計	
私営	480,890	19,565	1,539	7,607	509,601	1,517
公営	71,465	4,332	201	1,437	77,435	269
計	552,355	23,897	1,740	9,044	587,036	1,785

⑨ 令和6年水溶性天然ガスかん水(ガス付随水)利用状況

企業名	所在地	製造方法	処理かん水量 (kℓ/日)	よう素生産量 (t/月)	備考 (よう素含有量mg/ℓ)	
(株)東邦 アーステック	黒埼プラント	新潟市西区黒鳥	ブローアウト法	49,300	31.0	31
	松浜プラント	新潟市北区島見町字中道上	ブローアウト法	1,800	2.0	43
	南浜プラント	新潟市北区太郎代字浜辺	ブローアウト法	2,600	3.0	54
	西川プラント	新潟市西蒲区旗屋字舟場	ブローアウト法	12,900	11.0	43
ENEOS Xplora(株)	中条事業所	胎内市村松浜字下原	ブローアウト法	11,574	17.7	79

⑩ 令和6年天然ガス鉱床別生産量(令和6年1月~12月)

(単位:千m³)

	水溶性	油田ガス	構造型	合計
新潟県 (構成比)	38,741 (2.8%)	873 (0.1%)	1,336,082 (97.1%)	1,375,696 (100.0%)
全国 (構成比)	478,368 (25.1%)	26,613 (1.4%)	1,397,621 (73.5%)	1,902,602 (100.0%)
新潟県/全国	8.1%	3.3%	95.6%	72.3%

(注)端数処理の関係から、構成比における内訳の積み上げ値と合計が一致しない箇所がある。

⑪ 令和6年天然ガス産業別出荷状況

(単位:千m³/年)

産業別 ガスの種類	化学工業		その他の製造業		電気業				ガス業				自家消費・その他		合計	
	数量	%	数量	%	県内		県外		県内		県外		数量	%	数量	%
					数量	%	数量	%	数量	%	数量	%				
県産天然ガス	234,406	2.9	145,934	1.8	90,544	1.1	0	0.0	324,866	4.0	625,081	7.6	120,176	1.4	1,541,006	18.1
L N G	71,766	0.9	43,016	0.5	3,512,608	42.9	2,472,334	30.2	259,797	3.2	292,107	3.6	338,894	4.0	6,990,522	81.9
合計	306,172	3.7	188,950	2.3	3,603,151	44.0	2,472,334	30.2	584,663	7.1	917,188	11.2	459,070	5.4	8,531,528	100.0

(注1)県産天然ガス分とLNG分を分けることが困難な場合があるため、荷数量の一部を按分して算出している。

(注2)内訳と合計でパーセントが一致しない箇所がある。

県内主要ガスパイプライン

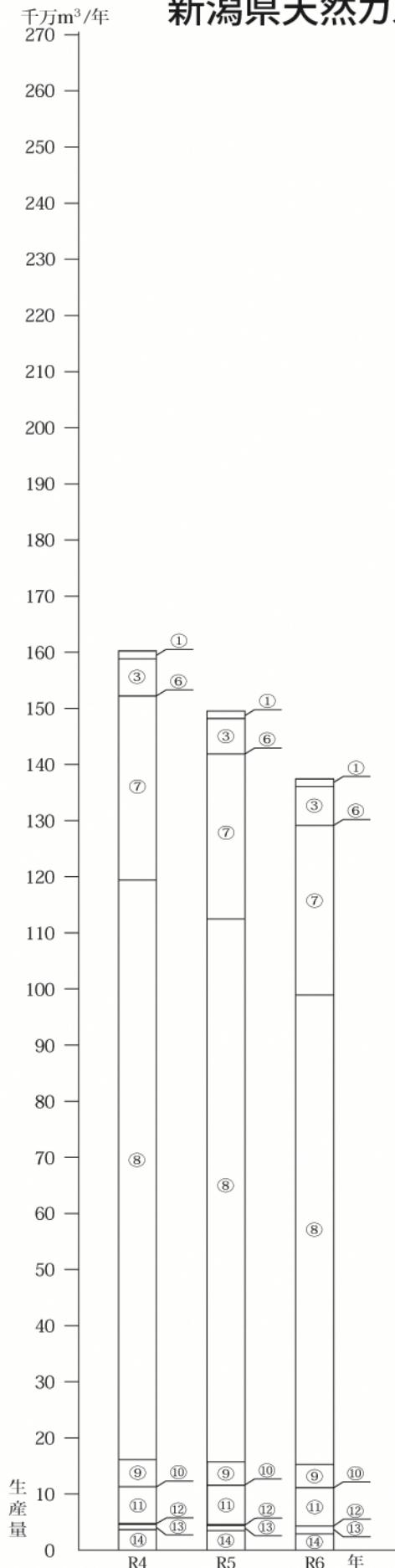
地図上の記号	企業名※	敷設区間(起点-終点)	管径 (インチ)	延長 (km)	能力 (万m ³ /日)	設計圧力(MPa)		完成年月
						初圧	終圧	
①	SK	平木田G基地—(株)クラレ		(H21廃止)				
④	Xplora	中央圧送所—(株)クラレ、新発田ガス(株)	(コンレ) 4.8	7.7	7.3	0.97	0.57	S 41.11
〃	〃	中央圧送所—(株)クラレ	(コンレ) 4.8	7.1	7.6	0.97	0.57	S 41.12
⑤	〃	中央、南北圧送所及び操曲所—(株)クラレ、水澤化学工業(株)	(コンレ) 4.5,10,12	19.5	85.0	0.83	0.57	S 54.7
⑥	〃	中央圧送所—胎内市塩津地内	6	3.2	61.6	2.64	1.60	S 61.8
⑦	SG	新発田市緑町3丁目—新発田ガス(株)本社工場	8	8.7	12.0	1.40	1.10	R 6.9
⑧	SK	紫雲寺鉱場—紫雲寺分岐バルブステーション	8	1.0	124.0	2.65	2.45	S 38.10
⑨	JPO	陸上生産基地—東新潟火力	12	3.4	276.0	4.90	4.66	S51.9(休止)
⑩	SK	中条バルブステーション—松浜バルブステーション	(コンレ) 10.6	35.5	63.0	2.45	1.77	S 36.12
⑪	JPO	阿賀沖プラントホーム—陸上生産基地	14	14.7	539.0	6.86	4.90	S50.8(休止)
⑫	JPO	陸上生産基地—SK・東新潟K基地	12	6.0	40.0	4.90	3.92	S 50.11
⑬	MGC	東新潟K基地—三菱ガス化学(株)	5	2.7	41.4	2.45	1.96	S 39.3
〃	〃	〃 N 〃 — 〃	6	1.6	42.9	3.92	3.73	H 5.6
〃	〃	〃 N 〃 — 〃	4	1.0	15.0	0.93	0.44	S 44.11
〃	〃	〃 K 〃 — 〃	6	10.2	20.1	0.93	0.44	S 33.2
〃	〃	〃 K 〃 — 〃	6	0.9	59.4	3.92	3.73	H 5.6
⑭	MGC	阿賀沖陸上生産基地—三菱ガス化学(株)	(コンレ) 8,10	9.8	9.4	0.20	0.00	S 34.10
⑮	MGC	東新潟加治川第2供給所—三菱ガス化学(株)	8	5.6	11.6	0.15	0.00	S 33.2
⑯	SK	松浜バルブステーション—新潟鉱場 中木戸	8	7.3	44.0	1.67	1.08	S 36.9
⑰	SK	東新潟K・N基地—新潟鉱場 中木戸	(コンレ) 3.8	8.9	193.6	6.86	4.90	S 41.9
⑱	SK	新潟鉱場 中木戸—北越コーポレーション(株)新潟工場N9構内	6	2.1	73.0	2.94	2.26	S 36.9
〃	〃	北越コーポレーション(株)新潟工場N9構内—北越コーポレーション(株)新潟工場	6	0.6	73.0	2.94	2.26	H 11.5
⑳	SK	新潟鉱場 中木戸—東北電力(株)	12	3.3	230.0	1.77	1.18	S 38.6
㉑	TH	新潟市西区黒鳥—新潟市東区榎町地内	(コンレ) 10.8,6,4,3	19.4	15.9	0.58	0.20	S 33.11
㉒	INPEX	SK中木戸—榎谷バルブステーション	6	3.6	79.2	2.94	1.00	S 38.11
㉓	INPEX	内野バルブステーション—浜谷バルブステーション	(コンレ) 6.8,10	17.5	23.1	0.93	0.20	S 33.6
㉔	INPEX	南阿賀第1プラント—袋津SKバルブボックス	(コンレ) 2,4,6	5.8	31.8	4.90	2.94	S 40.8
㉕	SK	見附鉱場—新潟鉱場 中木戸	10	63.8	110.0	4.90	1.67	S 36.9
㉖	INPEX	西長岡バルブステーション—内野バルブステーション	(コンレ) 4,6,10	65.3	33.3	4.90	0.50	S 35.9
㉗	SK	INPEX JAPAN西長岡—見附鉱場	10	15.0	200.0	5.79	4.31	S 41.10
㉘	SK	藤川C基地—雲出バルブステーション	6	9.8	40.0	6.47	6.08	S 39.12
㉙	SK	雲出A基地—INPEX JAPAN西長岡	4	6.3	20.0	5.88	5.20	S 46.7
⑳	SK	片貝中央基地—INPEX JAPAN西長岡	(コンレ) 3.8	16.0	70.0	5.88	5.20	S 36.12
㉑	SK	片貝中央基地—小千谷バルブステーション—川口バルブステーション	(コンレ) 4,6,8	18.6	11.8	1.95	0.93	S 36.12
㉒	SK	吉井中央基地—INPEX JAPAN西長岡	(コンレ) 10,14	27.9	179.0	6.37	5.79	S 48.10
㉓	INPEX	中通採取所—加納バルブステーション	(コンレ) 4,6,10	14.4	106.9	6.86	5.00	S 45.9
㉔	INPEX	西長岡バルブステーション—上下浜バルブステーション	(コンレ) 6,10,12	68.1	113.0	4.90	2.00	S 36.8
㉕	INPEX	新黒井バルブステーション—日本製鉄(株)	(コンレ) 6,10	2.3	75.0	0.88	0.70	S 33.6
㉖	INPEX	上下浜バルブステーション—新黒井バルブステーション	10	13.7	147.0	3.82	3.00	S 38.9
㉗	INPEX	新黒井バルブステーション—デンカ(株)青海工場	(コンレ) 10,14	60.2	31.8	4.90	1.00	S 35.10
㉘	INPEX	新黒井バルブステーション—日本曹達(株)	(コンレ) 4,6,8,10	35.8	25.5	0.97	0.49	S 34.10
㉙	INPEX	上下浜バルブステーション—東京終端	12	323.6 県内延長(55.3)	155.2	4.90	1.00	S 37.10
㉚	INPEX	関原プラント—直江津LNG基地	16	75.7	365.9	7.22	6.20	H 19.12
㉛	SK	木崎バルブステーション—北陸ガス受渡バルブボックス	3	1.8	17.5	2.45	0.59	S 47.7
㉜	SG	聖籠町真野—新発田市緑町1丁目	4	6.2	5.0	1.40	1.20	S 44.12
㉝	SK	東新潟K基地—松浜バルブステーション	8	2.0	94.8	2.45	2.16	S 51.8
㉞	SK	東新潟K基地—日本海LNG—新仙台火力発電所	(コンレ) 14,20	261.8 県内延長(68.7)	450.0	6.86	0.98	H 8.3
㉟	SK	見附鉱場—下条川左岸バルブステーション	10	25.0	164.0	5.39	3.53	S 50.1
㊱	SK	東三条ガバナーステーション—白根瓦斯(株)燕供給所	4	10.7	9.0	1.37	0.29	S 36.7
㊲	SK	吉井中央基地—妙法寺B基地	8	8.9	4.0	0.99	0.69	S 56.8
㊳	SK	見附鉱場—北陸ガス(株)栃尾供給所		(H27廃止)				
㊴	SK	東三条ガバナーステーション—三条工業メーター室		(H8廃止)				
㊵	SK	見附鉱場—北陸ガス(株)見附供給所	4	0.3	10.0	0.97	0.39	S 52.1
㊶	JPO	岩船沖プラントホーム—陸上生産基地	12	20.8	265.0	4.41	2.45	H 2.9
㊷	MGC	NKK精密(株)—三菱ガス化学(株)	10	8.2	20.6	0.99	0.94	H 元.8
㊸	SK	藤川B基地—北陸ガス(株)三島供給所	3	0.6	2.8	0.49	0.05	S 46.12
㊹	SK	片貝送ガス室—片貝タウンメーター室		(H18廃止)				
㊺	INPEX	頸城圧力調整所—大塚バルブステーション	20	213.1 県内延長(44.0)	444.0	6.86	5.00	H 24.12
㊻	(NJSE)	阿賀沖北プラントホーム—陸上生産基地	10	17.6	436.0	3.24	3.20	S59.8(休止)
㊼	U	川口バルブステーション—魚沼市小出供給所	6	12.7	7.7	0.99	0.75	S 36.4
㊽	SK	矢代田バルブステーション—白根瓦斯(株)下八枚ガス供給所	(コンレ) 6.8	4.4	24.5	0.99	0.50	H 15.1
㊾	SK	東三条ガバナーステーション—白根瓦斯(株)燕供給所	4	11.5	21.0	2.94	0.50	S 45.1
㊿	SK	紫雲寺H基地—紫雲寺分岐バルブステーション	8	1.3	231.6	2.64	1.50	H 17.12
①	SG	聖籠町真野—新発田ガス(株)中曾根供給所	8	4.5	24.0	1.40	1.35	H 18.12
②	INPEX	上越バルブステーション—田海バルブステーション	20	67.5	—	7.00	—	H 21.9
③	INPEX	下山バルブステーション—浜谷バルブステーション	(コンレ) 3,4,6	3.9	4.8	0.93	0.10	S 41.12
④	INPEX	上下浜バルブステーション—上越市柿崎供給所	4	4.1	8.6	0.93	0.42	S 39.8
⑤	INPEX	直江津LNG基地—上越バルブステーション	24	8.6	—	8.50	—	H 25.6
⑥	INPEX	田海バルブステーション—小泉バルブステーション—日本海ガス(株)炭礦工場	(コンレ) 4,12,20	106.1 県内延長(18.3)	—	0.97 7.00	—	H 28.6 H 28.9
総延長 (令和6年12月現在)				1,825.2	1,066			

※SK：石油資源開発(株) Xplora：ENEOS Xplora(株) SG：新発田ガス(株) JPO：日本海洋石油資源開発(株) MGC：三菱ガス化学(株)
TH：(株)東邦アーステック INPEX：(株)INPEX(平成20年10月に帝国石油(株)と合併) NJSE：新日本海石油開発(株) U：魚沼市

※網掛けは県外と接続するパイプライン

新潟県天然ガス生産量（令和4年～令和6年）

千万m³/年



（単位：千m³）

油田・ガス田名	企業名 ※1	R4	R5	R6
① 中 条	Xplora	(6,724) 13,677	(5,711) 13,684	(6,323) 10,516
② 紫 雲 寺	SK	0	0	0
③ 東 新 潟	SK,MGC	(3,576) 64,363	(3,323) 62,319	(2,814) 65,815
④ 南 阿 賀	INPEX	0	0	0
⑤ 見 附	SK	0	0	0
⑥ 雲 出	SK	29	0	0
⑦ 片 貝	SK	328,916	294,742	306,507
⑧ 南 長 岡	INPEX	1,034,212	966,704	847,219
⑨ 吉 井	SK	48,115	42,363	41,231
⑩ 東 柏 崎	INPEX	0	0	108
⑪ 岩 船 沖	SK,JPO,MGC	66,339	70,905	64,707
⑫ 南 桑 山	INPEX	1,159	958	851
⑬ 水溶性天然ガス (東新潟,中条)	MGC,Xplora	10,300	9,034	9,137
⑭ 水溶性天然ガス (その他)	TH	35,977	34,408	29,604
新 潟 県 計		1,603,087	1,495,117	1,375,695
全 国 計		2,147,814	2,019,358	1,902,602
県 生 産 比		74.6%	74.0%	72.3%

- ※1. Xplora：ENEOS Xplora(株) SK：石油資源開発(株)
MGC：三菱ガス化学(株) INPEX：(株)INPEX
JPO：日本海洋石油資源開発(株) TH：(株)東邦アーステック
2. 自家用天然ガス(一家の自用に供するものは除く)
 3. ()内の数値は水溶性天然ガスの生産量の再掲である
 4. 端数処理の関係から、構成比における内訳の積み上げと合計が一致しない箇所がある